

いじめが起こりやすい・起こっている集団

- いつも誰かの机が曲がっている
- 掲示物が破れていたり落書きがあつたりする
- 班にすると机と机の間に隙間がある
- 学級やグループの中で絶えず周りの顔色をうかがう生徒がいる
- 自分たちのグループだけでまとまり、他を寄せつけない雰囲気がある
- 些細なことで冷やかしたりするグループがある
- 授業中、教職員に見えないように消しゴム投げをしている
- 教職員がいないと掃除がきちんとできない
- グループ分けをすると特定の生徒が残る
- 特定の生徒に気を遣っている雰囲気がある

いじめられている生徒

- ◎ 日常の行動・表情の様子
 - わざとらしくはしゃいでいる
 - いつもみんなの行動を気にし、目立たないようにしている
 - 下を向いて視線を合わせようとしない
 - 早退や一人で下校することが増える
 - 腹痛など体調不良を訴えて保健室に行きたがる
 - 友だちに悪口を言われても言い返さなかったり、愛想笑いをしたりする
 - おどおど、にやにや、にたにたしている
 - 顔色が悪く、元気がない
 - 遅刻・欠席が多くなる
 - ときどき涙ぐんでいる
- ◎ 授業中・休み時間
 - 発言すると友だちから冷やかされる
 - 班編成の時に孤立しがちである
 - 学習意欲が減退し、忘れ物が増える
 - 教職員がほめると冷やかされたり、陰口を言われたりする
 - 一人であることが多い
 - 教室へいつも遅れて入ってくる
 - 教職員の近くにいたがる
- ◎ 昼食時
 - 好きな物を他の子どもにあげる
 - 食事の量が減ったり、食べなかったりする
 - 一人離れて食べている
 - 食べ物にいたずらされる
- ◎ 清掃時
 - いつも雑巾がけやごみ捨ての当番になっている
 - 一人で離れて掃除をしている
- ◎ その他
 - トイレなどに個人を中傷する落書きが書かれる
 - 持ち物が壊されたり、隠されたりする
 - 部活動を休むことが多くなり、やめると言い出す
 - ボタンがとれたり、ポケットが破れたりしている
 - けがの状況と本人が言う理由が一致しない
 - 必要以上にお金を持ち、友だちにおごるなどする
 - 持ち物や机、ロッカーに落書きをされる
 - 理由もなく成績が突然下がる
 - 服に靴の跡がついている
 - 手や足にすり傷やあざがある

いじめている生徒

- 多くのストレスを抱えている
- あからさまに、教職員の機嫌をとる
- 教職員によって態度を変える
- グループで行動し、他の子どもに指示を出す
- 活発に活動するが他の子どもにきつい言葉をつかう
- 教師が近づくと、集団が黙り込む
- 家や学校で悪者扱いされていると思っている
- 特定の子どもにのみ強い仲間意識をもつ
- 教職員の指導を素直に受け取れない
- 他の子どもに対して威嚇する表情をする
- 発言の中に差別意識が見られる
- 教師が近づくと、集団が分散する